

令和2年12月24日

保護者 様

亀岡市教育委員会
教育長 神先 宏彰
亀岡市立東輝学校
校長 川勝 哲也

新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について

新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大傾向にある中、感染症の拡大防止対策に対する保護者の皆様のご理解とご協力によりまして、学校の教育活動や取組が確保できておりますことに、心より感謝申し上げます。

現在、学校や家庭、社会において様々な防止策が講じられているところですが、残念ながらそれらが徹底されていても、感染のリスクをゼロにすることはできません。誰もが感染する可能性があり、私たち一人ひとりがその当事者として、感染された方々やそのご家族に対する差別や偏見、誹謗中傷などは絶対に許さないという気持ちを持って感染症に向き合うことが大切です。

「感染した個人を特定して非難する」等、差別につながる発言や行動には絶対に同調せず、毅然とした態度で「そんなことはやめよう」と声をあげることも必要です。

また、不安や恐れから、いろいろな情報に過敏になりがちですが、不確かな情報に惑わされることなく、感染された方々やご家族のプライバシーが損なわれないよう、冷静な判断と行動にも努めなければなりません。

学校では、生徒が感染症に対する正しい知識や行動を身に付け、差別や偏見を許さない心を育み、思いやりのある態度や行動をとることができるよう引き続き指導してまいります。また、医療・介護従事者の皆さんをはじめ、私たちの生活を支えていただいている方々への敬意や感謝の気持ちをもってほしいと考えています。

保護者の皆様におかれましては、生徒が人権を守る態度や行動がとれるようにご指導をお願いいたします。

困難な事態をみんなで乗り越え、感染症に対する差別や偏見のない、誰もが笑顔で安心して学校の教育活動を継続していくことができますよう、今後ともご理解とご協力をお願いします。